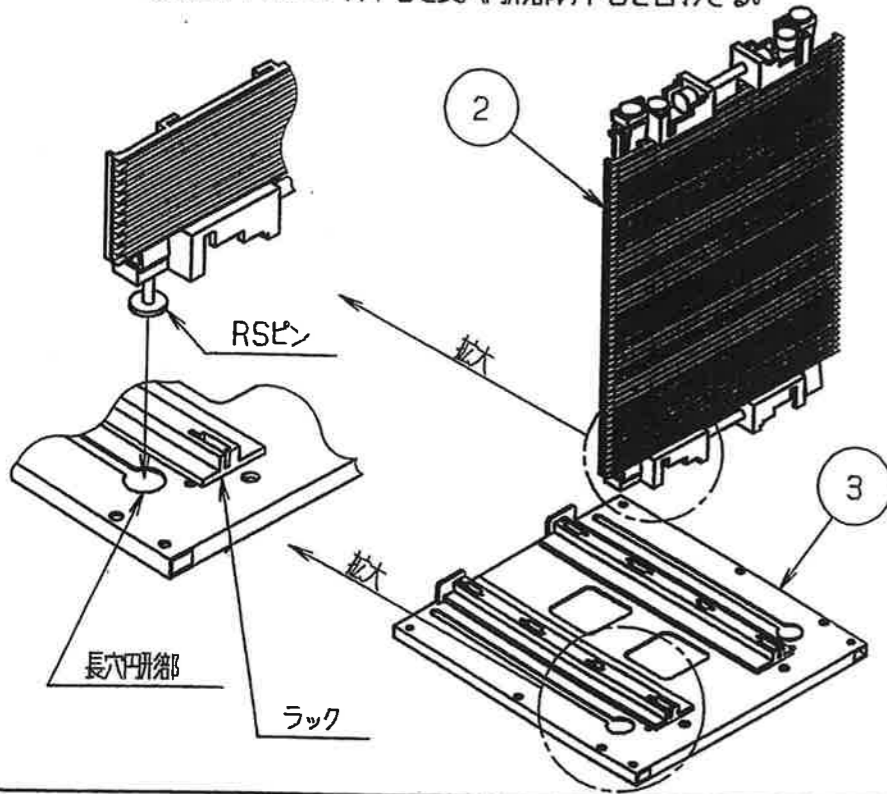


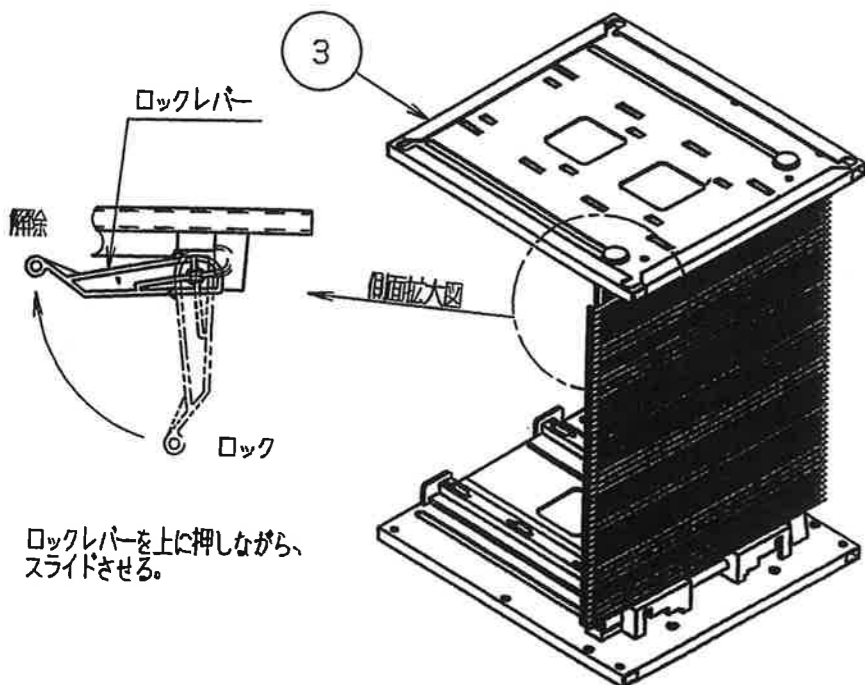
### 1 ベース(上面)の組立

- (1)ベース(③)の長穴円形部を手前にし、ラック面を上側にして置く。
- (2)ガイドレールユニットB(②)のレール面を手前にし、ベース(③)の長穴円形部にRSピンが貫通するようにして組込む。この時、RSピンの中心と長穴円形部の中心を合わせる。



### 2 ベース(上面)の組立

- (1) ①の状態、2枚目のベース(③)を下図の様に長穴円形部を手前にし、ラック面を下に向けて組込む。この時 ①と同じ手順を行う。
- (2) RSピンの中心と長穴円形部の中心を合わせる。
- (3) 上下左右のずれがない様にガイドレールユニットB(②)を中央までスライドさせ、ロックレバーをロックする。

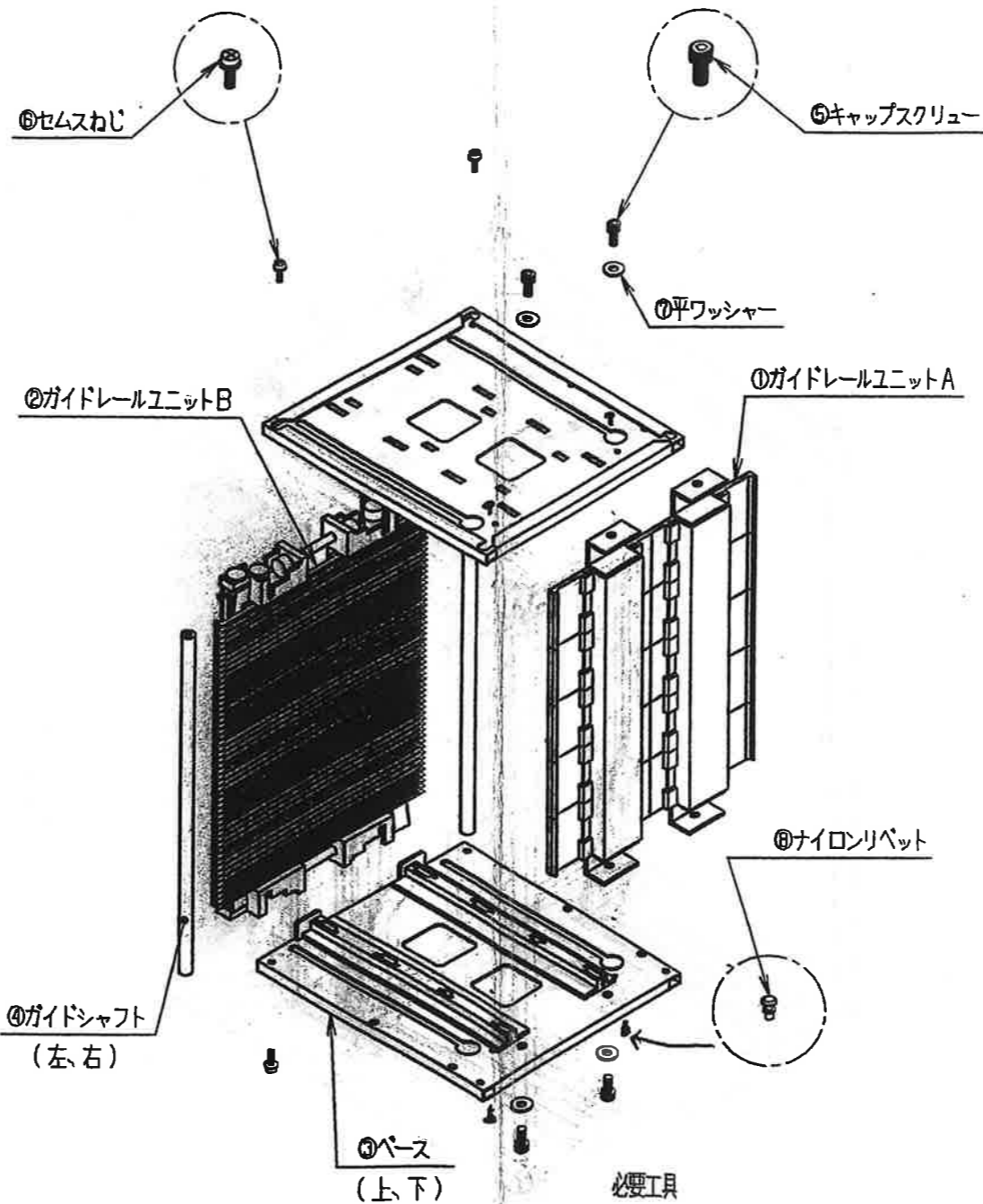


ロックレバーを上を押しながら、スライドさせる。

# N i k k o - R a c k

## NKAJ-0218N-R

### 組立説明書



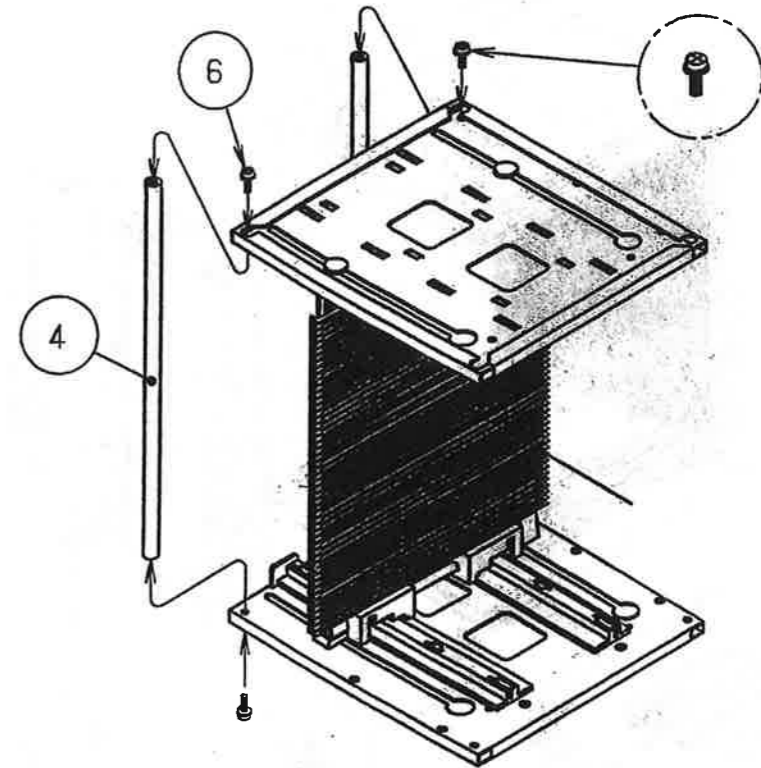
#### 部品一覧

品番	部品名	数量		品番	部品名	数量	
		2C	4C			2C	4C
①	ガイドレールユニットA	1	1	⑤	キャップスクリュー	4	4
②	ガイドレールユニットB	1	1	⑥	セムスねじ	4	8
③	ベース	2	2	⑦	平ワッシャー	4	4
④	ガイドシャフト	2	4	⑧	ナイロンリベット	4	4

※2C: ガイドシャフト2本仕様  
4C: ガイドシャフト4本仕様

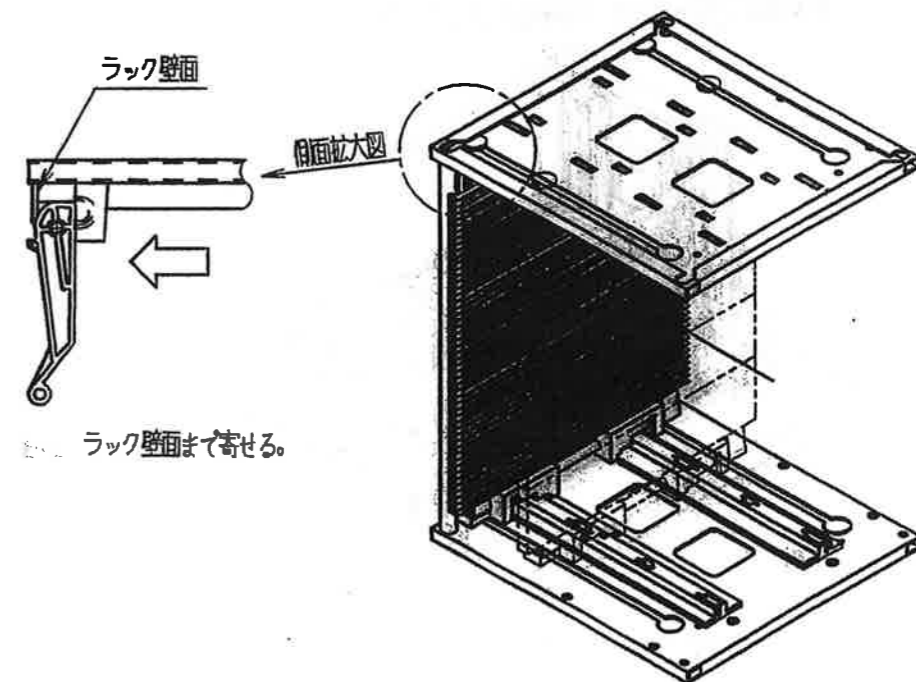
### 3 ガイドシャフトの組込み

- (1) ガイドシャフト(④)をベース(③)に、セムスねじ(⑥)にて仮止めする。(上下4ヶ所)  
※ガイドシャフト4本仕様(4C)の場合、残り2本のガイドシャフトは、⑤で組込んで下さい。



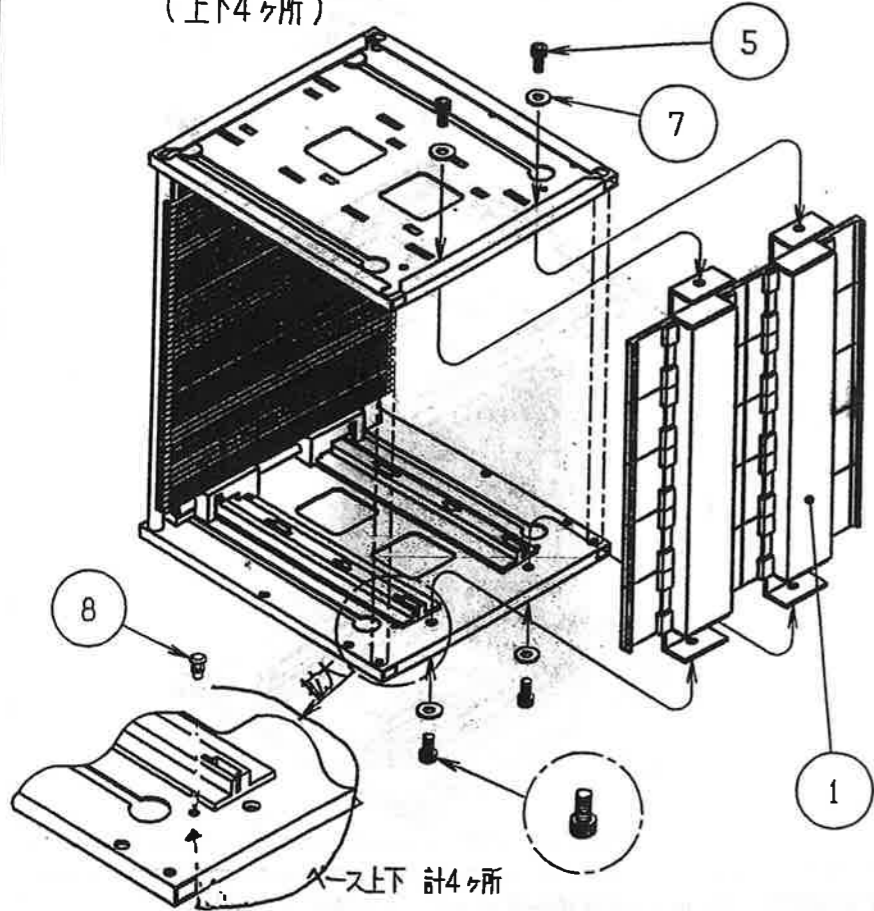
### 4 位相確認(位相=相対的な角度のずれ(上下左右 4ヶ所))

- (1) ガイドレールユニットB(②)のロックを解除し、ガイドシャフト(④)側一杯にスライドさせ、ベース(③)のラック壁面と上下4ヶ所の位相が合っていることを確認する。尚、ずれている場合は、ガイドレールユニットB(②)をベース(③)の長穴円形部まで戻し、再度位相を合わせる。



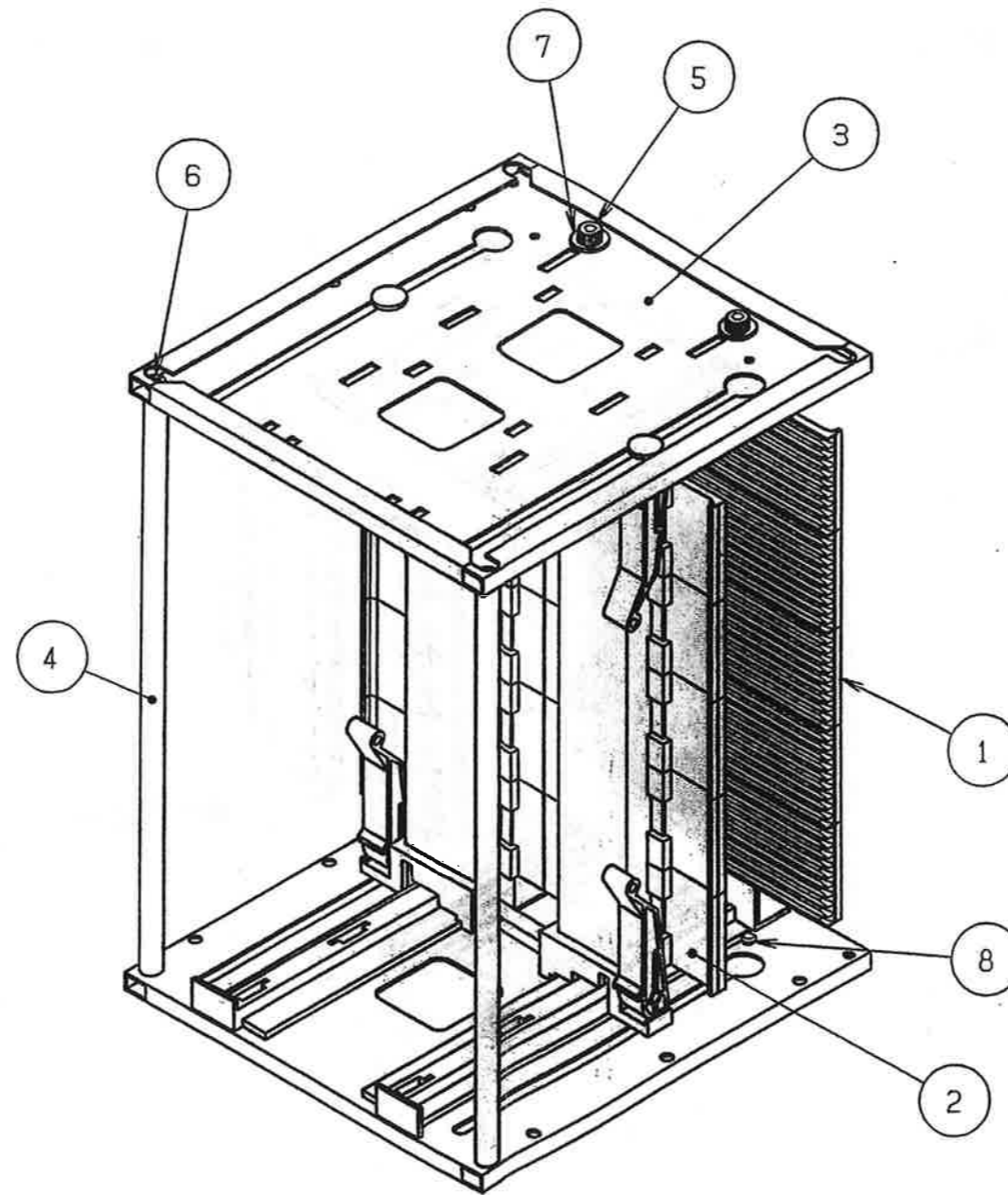
### 5 ガイドレールユニットA(①)の組立

- (1) 下図の様にガイドレールユニットA(①)を平ワッシャー(⑦)を介して、キャップスクリュー(⑤)にて仮止めする。(上下4ヶ所)
- (2) 上下のベース(③)に、ナイロンリベット(⑧)を挿入する。(上下4ヶ所)



### 完成図

- (1) 組立終了後、位相ずれが生じた場合は [4] の手順まで戻り、位相を合わせて下さい。



### 6 本組(固定)

- (1) 定盤の上に仮止めした製品をガイドレールユニットA(①)を下側にした状態で横置きにする。この状態で、ベース(③)を定盤に押しつけ、キャップスクリュー(⑤)、セムスねじ(⑥)を確実に固定する。(左右8ヶ所、締め付けトルク 25~30kgfcm)  
※本組は定盤、又は、同等品の上で行って下さい。

